

作用特性と実績評価内容

主な作用原理

ご参考補足説明

1、物理ろ過機能

- 1 プール浴湯用逆洗延長で節水、省エネ
- 2 池や養殖場、水族館のろ過浄水機能

- 1 間隙を有する形状で汚れを補脱しろ過機能発揮
- ② ろ過層全体の体積で汚れを補脱でき逆洗を延長しても水質や湯質の低下はない

※ 現在の砂ろ過装置はろ過層の上層部だけでろ過する為に詰まりが早く、頻繁な逆洗が必要。又、その頻繁な逆洗で砂ろ過材の劣化が早く交換コストは嵩む。

2、生物ろ過機能

- ① プール水浴湯の逆洗延長で節水、省エネ
- ② 池や養殖場、水族館の水質ろ過浄水機能
- ③ 水耕栽培用循環水の浄化と栽培生育促進
- ④ 有機物の分解促進で、
プール水や浴湯の汚れの有機物（過マンガン酸カリウム消費量値が低下）の分解除去

- 1 自然界は生物ろ過機能を基本とするが、砂ろ過材には微生物の生息する間隙が不足している
- 2 E X材の間隙層に微生物が繁殖し浄水する
- 3 プール水や浴湯の汚れの大半は有機物で、微生物の餌となり分解させて浄水する
- 4 同時に物理ろ過作用の相乗効果が機能する

※ 自然界の河川浄化も砂ろ過層の間隙に棲息する微生物で浄化しており、コンクリートで固めた現在の河川が自然浄化機能を喪失した。近年、この問題解決の為に河川の護岸に玉石が再利用されるようになってきている。
※ 養魚場も生物ろ過機能が優先活用されており、E X機能が非常に評価されている所以。

3、水の透明感や色、輝きの向上

- ① プール水や浴湯の透明感、色ツヤ向上
- ② 水族館の海水や淡水の透明感や色ツヤ向上
- ③ 観賞水槽や池の水の透明感保持向上

- 1 電荷は遠赤の影響を受け、汚れがフロック化
- 2 エネルギーの高い活きた水は水クラスター（水分子集団）が小さくなり水色も濃くなる
- 3 生物ろ過作用で有機物は分解される相乗効果

※ 水のクラスター測定器は存在しないがクラスター理論で説明は付く。
※ 水分子が小さくなると太陽光線の屈折影響で水色が濃く反応し輝いた状態に至る。これらの現象は深山の河川でも確認できる。

4、水や空気の体感温度変化

- ① プール水の設定温度を1℃下げても体感温度に冷たさや寒さを感じさせず省エネ加算
- ② 浴湯温度を2℃下げても湯冷めせず省エネ
- ③ 空調温度を2～3℃加減しても水と同様に体感温度は違和感を感じさせず節電

- 1 E X素材が絶対温度以上の温度を吸収してエネルギーを増幅放射する。又、水に励起された遠赤エネルギーの伝達共鳴作用によるもの
- 2 空調空気中水分も共鳴作用し、人体への不快感は軽減して温めるから体感温度で加減できる
- 3 何れの現象も遠赤と人間との相性良さが利点

※ 水や空気にE X遠赤磁場エネルギーが記憶されると温度は体芯へ早く浸透する。
※ 石焼きイモや炭火の熱伝導が早いことと同じ
※ 太陽の暖かさも同様の遠赤共鳴作用による。逆に人工的な電気エネルギー磁場は人体との相性は悪く不快感を伴うばかりか、冷房症に至る起因となる。

5、塩素弊害の抑制機能

- ① プール水や浴湯に注入する塩素の刺激異臭や肌荒れ、髪傷みを抑制し不快感でない
- ② 金属や塗料、コンクリートの劣化抑制
- ③ 水道水の塩素不快異臭の抑制効果

- ① 塩素の物質的化学殺菌作用はあらゆる物質の分子に歪を起し劣化を早めるが、EXの磁気作用は対象物質分子の歪を起させない為の改善
- ② 金属や塗料（壁など）劣化の抑制機能は、別記する結露の軽減との相乗効果で作用する

※ 塩素弊害の人体への影響度をMRA核磁気共鳴装置で数年間測定比較した結果、体感通り塩素弊害の抑制効果が確認され、子供達はアトピー弊害から解放されている。

6、ヌメリの発生や付着抑制効果

- ① プール水や浴湯施設で床や側溝などに特有のヌメリが発生し異臭の原因にもなるが、EX作用でこれを大幅に改善、清掃も簡略化
- ② 配管内部やボイラー缶内部にも同様の効果で異物の付着が軽減され、熱効率向上による省エネも得られる要因となる

- ① ヌメリは主に細菌の発生が原因です。EX機能水はアンモニア性窒素N+分子を（-）電子で中和させてヌメリを抑制させる。又、溶存酸素を増大させることによる細菌やヌメリの発生を抑制する環境を作り出す相乗効果です
- ② プール水も浴湯も有機物の分解促進作用で残留塩素機能の作用も得易く衛生管理の向上となる

※ 自然界に目を向けるとコンクリートの側溝にはヌメリが出易く、昔ながらの天然石製側溝にはヌメリが出難いことも物質の磁場による影響も想定できます。

※ 総じて人工的な環境は劣化環境と言え、自然環境は還元環境であり色々な相違点が存在。

※ 因みにEX機能水の酸化還元電位は大幅に低下し還元作用が機能する。

7、結露の抑制機能

- 1 プールや浴湯室内の結露が抑制され、室内にスッキリ感が増大、又、施設内の鏡や窓ガラスに結露の付着が大幅に軽減する
- 2 夏場や梅雨時のうっとうしい室内の空気質も改善し、爽やかな心地良い空間に改善
- 3 結露と塩素弊害の抑制による相乗作用で、構築物や塗料、モルタル等の劣化が抑えられて長期リニューアルコストが大幅軽減する

- 1 EX機能化した水も空気も遠赤を含める複数の電磁波の影響で分子が活発に振動すると、空気中の微細水分は結合し難くなり結露を抑制。
- 2 又、人間の体感湿度も遠赤の波長と相性上から違和感を出さず、人工的な環境体感と自然環境体感との体感差が影響して不快感を抑制させる
- 3 EX機能はあらゆる物質分子に励起作用を与えて振動を活発化させることで、物質本来の機能を持続させることになり、人間の免疫力と同様に物質の劣化を防ぎ長持ちさせる

※ 土壁や天然素材で作られた昔の蔵の中は、

1 夏涼しく、冬でも冷え込まない

2 又、年中快適環境に近く保存する物の痛みが抑制され長期保存が可能

※ 専門家でも“塩と炭”の説明付かない保存性機能について

1 韓国の国宝級石仏が塩と炭の混合物に保護されて1300年間眠っていたのを発掘

2 近代科学技術を活かした温度と湿度管理した保存室に移管して間も無く石仏は劣化して見る影なく専門家は昔の智恵に驚愕の事例もあります。

◆ 水温や空調温度の持続性

プール水、浴湯、貯湯槽などの温度持続性で省エネ出来ること、又、空調温度の持続性、冷凍蔵庫の設定温度の持続性などで節電する

※ “水や空気の残磁性”が影響
水が強い磁性を帯びているとき、その磁気に外からの情報を記憶（ビデオテープの様に）させることが出来て、ある程度の期間情報を固定できること

8、E X 蘇生エネルギー作用

- 1 遠赤は熱伝達と持続性が高く省エネや節電
- 2 人工的なマイナスエネルギーを受けた動物や物質分子の歪を、共鳴励起作用で蘇生させ本来の機能を取戻すのが開発の目的。<人の健康、植物の生育促進、物質の劣化抑制>などに作用させる。
- 3 水や空気がこのエネルギーの共鳴伝達に大きな役割を担うのは自然の摂理（自然科学作用）である。
- 4 あらゆる現象は“粒子性（姿、形）と波動性（性質、機能）”の二つの科学作用で成り立っているが近代技術論は後者を見落とした。

- ① E X 蘇生材に混入しているRVパウダーは、極微粒子化することでエネルギーが高くなる“超分子化”し界面活性させる機能特性を有する
- ② E X材を螺旋形状にすることでエネルギーの増幅や磁場エネルギー情報交換を促進させる。更にE X蘇生材に水や空気を強く接触させることにより活性（蘇生）度を更に高揚させる
- ③ エネルギーの高い水や空気は、保有するエネルギーをあらゆる物質分子に共鳴伝達、結果として人間の免疫力と同様に動物や物質本来の機能を持続させる（分子の歪を蘇生させる作用）ことから“蘇生浄化材”とした由来がある

- ※ 森羅万象は宇宙の真理と相似的に一つになって振動しながら機能していることを探求し、一つの素材に凝集させた結果と自負。
- ※ 滝の水はエネルギーが非常に高い水と成り、水の透明感の持続性や生き活きた水の状態を保持させて動物や環境へ良い影響を与える“シャウバイガー理論”の応用を含む。
- ※ 太陽エネルギー（電磁波）は地球万物に影響を与え、色々な鉱物や自然物は連鎖しあって生命活動を育んでいる。
- ※ 一方、人工的な電気エネルギーや化学物質などは利便性を齎したが、動物の生命活動や地球環境に多大な問題を残している。

9、冷凍蔵庫での活用

- ① 生鮮品の鮮度保持や風味・旨味を蘇生保存
- ② 設定温度の持続性、均一性、食材の中心温度の温度到達が早いなどで節電が20%達成
- ③ 庫内の劣化異臭が大幅に減少
- ④ 食材出し入れ時の庫内温度上昇を抑制

- 1 電気磁場や冷凍蔵庫内の環境は、本質的には食材を劣化させ（温度管理はできるが）ダメにする
- 2 E X機能は冷凍蔵庫内の劣化環境マイナス面を補うものであり、庫内の温度管理に影響を与え（設定温度への到達、持続、均一化）20%の節電を達成している
- 3 庫内の劣化異臭が大幅に減少するのは鮮度保持の証といえます

酸化（劣化）環境と還元（蘇生）環境の相異点

- ※ 総じて人工的な環境は劣化環境と言え、自然環境は還元環境であり色々な違いが発生。
- ※ E X機能水の酸化還元電位は低下し蘇生作用が機能してメリットが得られることから、使用水や環境を還元環境化への改善をお勧め。
- ※ 例えば、冷凍蔵庫内の床や壁に天然木材（出来ればヒノキ材）を多く取り入れるだけでも食材の質を向上保持できる（このことはタンパク質研究の専門家はく一旦、変成したタンパク質を居心地の良い環境に置くと元の状態に戻ってくる>と記述している。
万物に当て嵌まる現象（真理）と云えます。

10、料飲水（受水槽や浄水装置）への活用

- ① ホテル旅館の部屋の水は不快塩素異臭軽減
- ② 貯湯槽の昇温早く温度の持続性で省エネ
- ③ 調理では煮炊き時間が早く燃料を省エネでき、同時に調理品の風味や旨味は向上
- ④ 浄水装置へのE X器併用で同様となる
- ⑤ 徐々に厨房内から劣化異臭が軽減する

- 1 電気的に見て水は特別の物質であり、誘電率が大きい物質である。水の比誘電率は81であり、磁器は5~6、ガラスが2~5ですから水の電磁波の吸収する量が如何に多いか分かる。電磁波の吸収は分子の振動摩擦エネルギーを向上し、熱放射して省エネや物質蘇生に貢献する。